

## 若者の意見交換会について

### 1 開催日時

令和4年9月14日（水）16:00～17:00

### 2 出席者

西脇高校生徒6名、氷上高校生徒9名、西脇工業高校生徒2名、西脇市役所4名、  
西脇商工会議所1名、兵庫県信用組合1名、北播磨県民局2名 計25名

### 3 概要

JR加古川線（西脇市一谷川間）について、現状や課題を理解してもらい、沿線地域の高校生や若手職員の視点から、鉄道の新しい利用促進に向けたアイデア・意見を検討する。

### 4 意見交換会の結果

○若者の意見交換会としての結論

#### ①自分や家族が利用したくなるには

A班	・ 駅周辺にアクティビティ施設の設置
B班	・ 加古川から谷川の直通列車の増便 ・ ICカード精算機の導入（ICOCA等）
C班	・ 列車内でのイベントの実施（地域の名産品の試食・販売会など） ・ 駅で地域産物の販売会
D班	・ 乗車ポイントを導入し、沿線地域の買い物でポイント利用が可能なシステムの構築
E班	・ 駅周辺に複合施設を設置（映画館やイオンモール、アウトレットなど）
F班	・ 列車の増便

#### ②通勤・通学での利用者を増やすには

A班	・ 谷川方面からの朝の列車（8時12分西脇市駅着）の時間を早める（始業時間に合わせる）
B班	・ 朝の時間のダイヤの変更、テスト期間の増便
C班	・ 列車の全体の本数は変えず、通学・通勤の時間に集中 ・ 学生をターゲットにした通学定期の発行 ・ パーク＆ライドの推奨 ・ 駅または周辺のハード面の整備（無料の駐車場やトイレ、ベンチの整備など）
D班	・ 列車の増便
E班	・ 他の公共交通機関との連動性の向上
F班	・ 列車の増便

#### ③観光客（インバウンド含む）の利用を増やすには

A班	・ 古民家を利用した播州織などの地域特産品の魅力を発信する地域活動の実施 ・ 大阪方面から福知山線経由の加古川線を利用した誘客促進のために観光マップの作成
B班	・ 神社やお寺、お花畑などの観光地づくり
C班	・ 西脇市-谷川間を利用した特典付きツアーの開催 ・ サイクルトレインの導入 ・ 加古川線沿線地域の魅力を発信するアプリの作成 ・ 魅力的な発車音のアピール ・ 自然が楽しめる減速箇所のアピール
D班	・ ラッピング列車等の実施により、列車自体の観光名所化
E班	・ 駅を昔ながらの良さを残したまま綺麗にし、駅自体の観光名所化
F班	・ 駅周辺に話題スポットの作成（映画館、ショッピングモールなど）

○当日の様子



・西脇高校



・氷上高校

○その他意見

- ・発車及び到着の時間、本数、運転間隔など、利用者のニーズとの合致
- ・駅周辺への施設の集結（親子で遊べる施設やスーパーなどの日常利用施設）
- ・福知山線の明智光秀ラッピング列車とのコラボレーション
- ・駅－学校間の通学用レンタサイクルの実施（無料）
- ・駅に列車と二次交通のダイヤを一覧化したパンフレットの配架
- ・定期購入者の増加割合分が、次期補助される仕組みの構築
- ・加古川線（西脇市-谷川間）があることで、通学できる生徒がいる
- ・加古川線（西脇市-谷川間）は地元にも人の移動手段や、災害時の逃げる手段